

おすすめ本



『一年一組せんせいあのね
こどものつづきセレクション』
鹿島和夫／選
ヨシタケシンスケ／絵 理論社

まだ習っていたの平仮名やカタカナ
を使って、小学1年生が日頃の
思いなどを綴っています。1年生
ならではの感受性と着眼点に
びっくりさせられながらも、その
やさしさやおもしろさに触れる
ことのできる1冊です。



『ほぐほぐママアンちゃん』
ウィスット ポンニミット／文・絵
岩崎書店

バンコクを拠点に活動する著者が、
誰もが直面するような14の悩み
に応えます。著者は悩みについて
「自分が悪い」と思い込んでいる
ものが多いと書いていますが、
あなたはでしょうか。自分を
振り返ることのできる1冊です。



『カレーライス
[幼児絵本シリーズ]』
小西英子／さく 福音館書店

野菜を切る音や、お肉を炒める音、
ルーを入れて煮込む音…。いろん
な音が広がる絵本です。全体的
に優しい色合いの絵で、なんだか
いい匂いがこちらにまでただよっ
てきているような気がします。お腹
がすいてくる絵本です。



『トヨタミの野望』
小説・巨大自動車企業』
梶山三郎／著 講談社

日本の巨大自動車企業であるトヨ
トミの創業家一族と、現場の叩き
上げのサラリーマン社長との人間
関係を描くフィクションです。大
企業の裏側にメスを入れ、まるで
ドキュメンタリーであるかのように
感じる本作は必読です。



『吾輩は英語がペラペラで
ある』
大澤法子／著
ジェームス・M・バーダマン／監修
Gakken

本書は夏目漱石や福沢諭吉など
日本の偉人たちの英語学習方法が
まとめられています。現代に通用
する学習法から非常に難解なもの
まで、偉人たちの情熱と努力によ
る英語学習法に触れてみませんか。



『いろんな人に聞いてみた
「なんで勉強しなきゃいいけ
ないの？」』
WILL こども知育研究所／編著
金の星社

誰しも一度は、なぜ勉強しなきゃ
いけないの?と疑問を持ったこと
があるのではないですか。本
書では数学者、料理研究家など
様々な分野で活躍する大人がこ
の疑問について答えます。



『ポケット製本図鑑』
『デザインひきだし』編集部／編
グラフィック社

本書では日本でもできる製本
方法について写真とともに紹介さ
れています。いつか自分で本を作
りたいと思っている方はもちろん、
紙の本が好きな方にもおすすめの
眺めているだけでも楽しい1冊
です。



『悪の教典』
貴志祐介／著 文藝春秋

ハスミンの愛称で親しまれている
超有能な英語教師。その正体は
他者への共感能力を一切持たな
いサイコキラーだった!残酷で完
璧な犯罪が起きる中、些細なミス
が大きな事件へと連鎖していき…。
次の展開が気になり夢中になる
作品です。

図書館だより

和歌山市民図書館
WAKAYAMA CIVIC LIBRARY

HP

instagram

Facebook

vol.07
2023.12.01

Topicks



図書リサイクルを開催しました!

図書館での役目を終えた本を、利用者の方へお譲りする「図書リサイクル」。移転
グランドオープンから3度目の開催となった今年は、和歌山市在住の方を対象に11月
3日(金・祝)に実施し、約400人の方々にご参加いただきました。約5,000冊の
本が分類ごとに並ぶ中、思い思いの本を選ぶ参加者の方たち。今までたくさん
の方々に読まれてきた図書館の本が、参加された方たちの手元にわたりました。これ
からも皆さまに大切に読まれますように。

フェア【一般】



図書館と読書バリアフリー [12月1日ー1月31日]

キーブック『読書バリアフリーの世界』
野口武悟／著 三和書籍

12月3日から12月9日は障害者週間です。読書バリアフリー社会の実現を一緒に考えてみましょう。



ひろがるデザイン [12月1日ー1月31日]

キーブック『ミュシャ 華麗なるアール・ヌーヴォーの世界』
ミュシャ／著・画 小学館

時代の風景を彩り、魅了してきたイラストやデザイン。アートとは異なる、多くの系統が広がる世界をご覧ください。



学びのカタチ・商業教育 [展開中ー1月14日]

キーブック『13歳からの経営の教科書』
岩尾俊兵／著 KADOKAWA

商業科での学びとは？学生や教員のみなさんからお話を伺いました。簡単診断チャートも。



和歌山県の地名 [12月1日ー3月31日]

キーブック『紀伊名所図会 1巻』
高市志友／著 歴史図書社

和歌山市にある様々な記念碑や記念像とともに、その場所の地名の由来についてご紹介します。



三婆 [12月1日ー3月31日]

キーブック『三婆』
有吉佐和子／著 新潮社

「古い」をテーマにコミカルに描いた作品にちなんで、「古い」「老人福祉」関連本を多数紹介。



移民のお仕事 [12月中旬ー4月30日]

キーブック『明治時代カナダで作られた鮭缶の話』
江崎光男、西村咲弥／作 デューク・江崎／画
Fraser Journal Publishing

世界各地に雄飛した日本人。移民者が就いた色々なお仕事をご紹介します。



ごほうびをあなたに [12月1日ー12月28日]

キーブック『LIFE 12か月』
飯島奈美、重松清／著 大江弘之／写真 ほぼ日

2023年の最後に、頑張った自分にお疲れ様の気持ちをこめて、癒されるような本を集めました。



私の今年やりたいことリスト [1月4日ー1月31日]

キーブック『好きな場所へ自由に行きたい』
岡本敬子／著 光文社

新しい1年のスタート！今年はこれまでやってみたいかったことに思い切って挑戦してみませんか？

フェア【キッズ】



季節の行事を楽しもう

[12月1日ー1月31日]

キーブック

①『ソルビム』
ベ・ヒョンジュ／絵と文 セーラー
韓国の晴れ着を、美しいイラストで紹介した絵本。

②『いろいろクリスマスツリー』
おおでゆかこ／作 アリス館
動物達が思い思いにすてきなクリスマスツリーをかざる絵本。



ぼかぼかかくれんぼ

[2月1日ー2月29日]

キーブック『あいたくて あいたくて』
みやにしたつや／作・絵
女子パウロ会

冬にぴったりの心や体がぼかぼかするものがたりが、本の中でかくれんぼしています。かぞくやお友だち、大切な人といっしょにみつめてみよう。みんなでぼかぼかしてさむい冬を楽しくすごそう！

